



# India Weekly

2019年8月5日

(対象期間 : 2019/7/29~2019/8/2)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2019年8月2日)



## 【株式市場】

決算発表がまちまちの内容となったことを受けて、投資家心理の低調が続く、インド株式市場は週前半下落しました。週半ばには米連邦公開市場委員会（FOMC）を前にした緩和期待で小幅上昇しました。しかし、FOMC後には継続的な利下げ期待が後退し、再び下落しました。8月2日に、予算案で示された超富裕層への増税が一部の外国人投資家も対象となる懸念に対して対策が取られるとの期待から買われましたが、週間では下落しました。

2019/7/26	2019/8/2	変化率
37,882.79	37,118.22	-2.02%

## 【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2019年8月2日)



## 【債券市場】

シタラムン財務相が海外での初の国債発行予定を見直すつもりはないと発言したことなどが好感されて週初の10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。その後もFOMCを前にした緩和期待などを背景に堅調推移となりました。8月1日には再び海外での国債発行を巡る懸念が浮上して利回りは上昇しましたが、2日は前日の原油安を受けて翌週の金融政策決定会合での利下げ期待が高まって再び相場は上昇し、週間でも利回りは低下しました。

2019/7/26	2019/8/2	変化幅
6.524	6.352	-0.172

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2019年8月2日)



## 【為替市場】

FOMC後に継続的な利下げ期待が後退して米ドルが買われたことや、米中貿易摩擦の悪化でアジア通貨が売られたことから、ルピーは対米ドルで下落しました。また、円が対米ドルで上昇したことから、対円でもルピーは下落しました。

2019/7/26	2019/8/2	変化率
1.577	1.538	-2.46%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。